

岡山市	東村山市	日野市	八王子市	日光市	大里郡	前橋市	町田市	茅ヶ崎市	船橋市	入間市	熊谷市	桐生市	長野市	横浜市	所沢市	高崎市	小平市	ひたちなか市	熊谷市	塩尻市	北相模原市	相模原市	古河市	太田市	所沢市	鴻巣市	沼田市	八王子市	高尾山報助成金志納者御芳名			
小田嶋	双木	中嶋	鈴木	山田	保田	石澤	黒澤	小関	木下	浅見	吉田	平野	須藤	綿貫	込山	水村	百瀬	横山	山田	雨宮	柿沼	米窪	斉藤	佐久間	横内	櫻井	鈴木	小林	藤村	もみ	佐藤	
梧郎	喜久栄	文隆	清三郎	光武	益雄	利三	和男	直人	実実	良範	義久	美津子	量夫	直美	作一郎	比佐子	国士	晃司	信幸	いづみ	かつ子	宣行	忠雄	福二	欣三	ちよの	敏					
足利市	所沢市	さいたま市	前橋市	江戸川区	板橋区	相模原市	世田谷区	深谷市	阿蘇郡	川崎市	板橋区	比企郡	八王子市	西多摩郡	川崎市	前橋市	小平市	坂戸市	八王子市	相模原市	邑楽郡	杉並区	中野区	八王子市	高崎市	板橋区	国立市	杉並区	相模原市			
木村	金子	斎藤	佐藤	森本	井上	野根	山根	荒木	河津	落合	高橋	宮崎	宮城	吉川	笠井	田村	青木	大塚	佐藤	菩提	新井	山室	榎本	田中	小池	山崎	尾崎	中原	栗原	佐藤	高野	久慈
万寿行	利夫	照山	照修	倉子	佐蔵	佐智子	瓊榮	利平	光江	陽次	甚三	菊太郎	洋子	美江	はつ勝	美勝	一男	光	院	次	司	装	工	子	夫	夫	孝義	文子	日出子	蓉子		
横浜市	横浜市	横浜市	八王子市	八王子市	高崎市	世田谷区	仙谷市	八王子市	所沢市	中野区	横濱市	川崎市	君津市	板橋区	荒川区	八王子市	入間市	前橋市	別府市	新潟市	八千代市	青森市	横濱市	熊谷市	北本市	さいたま市	府中市	西多摩郡	八王子市	横浜市		
順不同・敬称略)	中島	増山	櫻田	鈴木	宮本	宮村	中村	南東	峯尾	宮田	神元	塚田	小黒	時上	川崎	松崎	小川	小坂	小沼	小出	寺下	高門	加藤	浅尾	蜂須	清水	佐藤	菊池	鈴木	西山	野口	
	進弘	義薫	明子	露子	富子	重機	洋一郎	清誠	然敦	美智子	哲生	平一	重み	雄子	昌子	盛信	治助	雄健	恵子													

# 東北(青森県)古寺社巡礼の旅

ご 旅 程	
5月23日(月)	東京駅〔9:00頃発〕—(新幹線/昼食お弁当)—新青森駅〔12:30頃発〕—青森寺(参拝)—青龍寺【昭和大仏】(参拝)—馬門【まかど温泉富士屋ホテル泊】
5月24日(火)	ホテル—恐山菩提寺(参拝・昼食)—佐井港~(遊覧船)~仏ヶ浦(観光)~(遊覧船)~佐井港—むつ市内【おつグランドホテル泊】
5月25日(水)	ホテル—黒石市内(昼食)—猿賀神社(参拝)—最勝院(参拝)—南田温泉【ホテルアップルランド泊】
5月26日(木)	ホテル—岩木山神社(正式参拝)—弘前市内(昼食)—青森空港〔14:30頃発〕—(航空機)—羽田空港〔16:00頃着・解散〕

期 日 平成23年5月23日(月)~平成23年5月26日(木) 3泊4日  
 参加費 お一人様 134,000円 (1・3泊目は和室で1室3~5名様でのご利用となります。2泊目は洋室で1室2~3名様利用となります。)  
 \* お部屋代差額(3泊で); 1人部屋 20,000円 / 2人部屋 6,000円(お1人様につき)  
 定 員 60名 (定員になり次第締め切ります)  
 集合場所 東京駅 午前8時00分頃予定(詳しい場所は結団式時にご案内します)

- 前回の高尾山報では、往復航空機利用でご案内しておりましたが、諸事情により片道新幹線に変更します。
- お申し込みの方は、住所・氏名・生年月日(または年齢)・電話番号をご記入の上 京王観光(株) 八王子支店までご郵送ください。

巡礼企画主催  
**大本山 高尾山 薬王院**  
 「東北古寺社巡礼の旅」係 担当:堀江・岩上  
 〒193-8686 八王子市高尾町2177  
 TEL 042-661-1115 FAX 042-664-1199

お申し込みは(旅行企画・実施)【募集型企画旅行】  
**京王観光株式会社 八王子支店**  
 担当:福島  
 〒192-0046 八王子市明神町3-26-10 土屋ビル3F  
 TEL 042-631-4721 FAX 042-631-8371

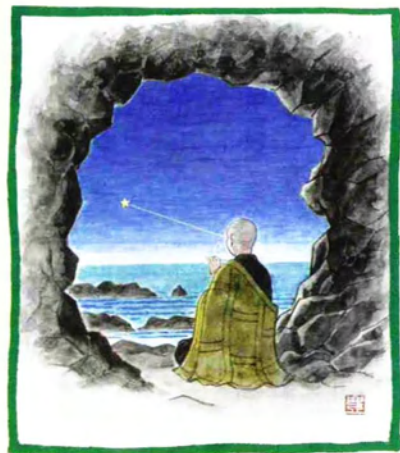


**真言宗智山派宗務庁**  
**岡部内局御一行年賀で来山**  
 一月二十日、真言宗智山派宗務庁より、岡部快圓宗務総長、小宮一雄総務部長、細川大憲教学部長、岡野忠正教化部長、江連俊裕法務部長、芙蓉良英財務部長、高麗行真宗務出張所長の内局の皆様が、年賀の御挨拶に来山された。  
 書院大広間において、大山御貫首と新年の挨拶を交わされ、和やかに歓談の時をもたれた。

## 弘法大師

23

句・菅谷秀文



絵・橋本豊治

### む 室戸にての行明星来影す

空海は四国の山を修行地として、阿波(徳島県)太  
 龍獄、室戸岬で虚空蔵求門持法、石鏡山では断食の行  
 をしたと言われる。当時、鬼が住む地の果てと言われ  
 ていた室戸に向かう。このあたりは海岸線まで山が覆  
 っていたため干潮時に海づたいに進む。ようやくの思  
 いでたどり着き、そこで厳しい修行をした。そしてつ  
 いに、明星を飲み込む神秘的な体験をすることで、仏  
 と一体となることを体験する。出家の決意をする空海  
 の名は、この景色からとったとも言われている。